

(様式)

## 令和5年度 「総合的な探究の時間」 指導計画書

学校番号	26	学校名	屋代南	高等学校	名称	福祉と音楽				
課程	全日		制							
学年	3		学 科	普通・ライフデザイン 科		生徒数	21	人	単位数	1 単位
コース			コース				時間数	35 時間		
目 標 (育成する資質・能力)	音楽を通して豊かな自己表現能力を身に付ける。 グループでの活動に主体的、協働的に取り組むとともに、異なる価値観や個性を持つ人とも良好な人間関係を築くことのできる態度を育てる。									
内 容 (探究する課題について明確にすること)	①演奏を届ける相手にふさわしい演奏表現、交流方法について考える。 ②プログラムや演奏形態を工夫し、協働して音楽を作り上げる。 ③音楽活動を他者と共有し、音楽を通じたコミュニケーション方法を学ぶ。									
学期	時間	月	日	曜日	時 限 時間帯	内 容		指導方法	備 考 (教材、場所等)	
						単 元	各回の学習内容			
3	1	4	14	金	6時限	STEP1 音楽を用いたコミュニケーション	オリエンテーション	全体活動	音楽室	
	2	4	21	金	6時限		サプライズ演奏の計画、練習	講義、全体練習	音楽室	
	3	4	24	月	6時限		校内でサプライズ演奏の実施	演奏発表の実践	校内の各研究室	
	4	5	12	金	6時限	STEP2 校外での訪問演奏・交流の実践	サプライズ演奏の振り返り、課題の設定	講義、グループワーク	音楽室	
	5	5	26	金	6時限		グループに分かれ訪問演奏の計画	グループワーク	音楽室	
	6	6	2	金	6時限		訪問演奏に向けた準備・練習①	グループワーク	音楽室	
	7	6	9	金	6時限		訪問演奏に向けた準備・練習②	グループワーク	音楽室	
	8	6	16	金	6時限		訪問演奏に向けた準備・練習③	グループワーク	音楽室	
	9	6	30	金	6時限		訪問演奏に向けた準備・練習④	グループワーク	音楽室	
	10	7	14	金	6時限		訪問演奏に向けた準備・練習⑤	グループワーク	音楽室	
	11	7	21	金	3時限		訪問演奏に向けた準備・練習⑥	グループワーク	音楽室	
	12	7	26	水	1時限		中間発表	グループワーク	音楽室	
	13	7	26	水	2時限		中間発表	グループワーク	音楽室	
	14	8	25	金	6時限	訪問演奏に向けた準備・練習⑦	グループワーク	音楽室		
	15	9	1	金	6時限	訪問演奏に向けた準備・練習⑧	グループワーク	音楽室		
	16	9	8	金	6時限	訪問演奏に向けた準備・練習⑨	グループワーク	音楽室		
	17	9	15	金	6時限	訪問演奏に向けた準備・練習⑩	グループワーク	音楽室		
	18	9	29	金	3時限	リハーサル	グループワーク	音楽室		
	19	9	29	金	4時限	リハーサル	グループワーク	音楽室		
	20	9	29	金	5時限	訪問演奏	校外活動	訪問先		
	21	9	29	金	6時限	訪問演奏	校外活動	訪問先		
	22	10	6	金	6時限	訪問演奏の振り返り	講義、グループワーク	音楽室		
	23	10	13	金	6時限	STEP3 発表準備	学習・作品発表会の準備①	グループワーク	音楽室	
	24	10	20	金	6時限		学習・作品発表会の準備②	グループワーク	音楽室	
	25	10	27	金	6時限		学習・作品発表会の準備③	グループワーク	音楽室	
	26	11	10	金	6時限		学習・作品発表会の準備④	グループワーク	音楽室	
	27	11	17	金	6時限		学習・作品発表会の準備⑤	グループワーク	音楽室	
	28	12	1	金	5時限	リハーサル	グループワーク	音楽室		
	29	12	1	金	6時限	リハーサル	グループワーク	音楽室		
	30	12	8	金	4時限	STEP4 発表	学習・作品発表会	演奏発表	あんずホール	
	31	12	8	金	5時限		学習・作品発表会	演奏発表	あんずホール	
	32	12	8	金	6時限		学習・作品発表会	演奏発表	あんずホール	
	33	12	15	金	6時限	STEP5 まとめ	学習・作品発表会の振り返り	グループワーク	音楽室	
	34	1	12	金	6時限		1年間のまとめ	グループワーク	音楽室	
35	1	19	金	6時限	総括		全体活動	音楽室		
評価の観点・方法	<p>〈評価の観点〉</p> <p>①計画や練習、交流を行う際、俯瞰的な見方・考え方ができているか。</p> <p>②演奏の準備、練習を、主体的かつ協働的に行っているか。</p> <p>③探究の成果を、わかりやすく的確にまとめて発表できているか。</p> <p>〈評価の方法〉</p> <p>①計画、準備等への取り組み状況による評価</p> <p>②発表による評価</p> <p>③振り返りやまとめの記録による生徒の自己評価</p>									